

特に記載がない場合の受付時間は土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前8時30分～午後5時です。
申込みの記載がない場合は直接会場へ。費用の記載がない場合は無料です。

再掲載 10月31日(木)締切
定額減税補足給付金・物価高騰対応重点支援給付金（新たに住民税非課税等となる世帯分）

① 定額減税補足給付金

支給対象 定額減税の対象で、定額減税可能額が「令和6年分推計所得税額（令和5年分所得税額）」または「令和6年度分個人住民税所得割額」を上回る（減税しきれない）と見込まれる方

支給額 所得税および個人住民税所得割額それぞれで定額減税しきれない額を算出し、両方を合算の上、1万円単位に切り上げた額

② 物価高騰対応重点支援給付金（新たに住民税非課税等となる世帯分）

支給対象 令和6年6月3日時点で、羽村市に住民票があり、令和5年度住民税所得割課税世帯で、令和6年度新たに住民税非課税世帯または均等割のみ課税となる世帯の世帯主

支給額 10万円（対象世帯のうち18歳以下の児童を扶養している世帯は、こども加算として対象児童1人あたり5万円を加算）

● 申請書提出先

郵送または直接、受付窓口（市役所2階201会議室）へ

※必要書類など、詳しくは広報はむら8月1日号または市公式サイトを確認する

「障害基礎年金」の相談の際は、請求の対象となる傷病名や、その傷病の初診日と医療機関名、現在までの受診歴などを確認の上、お越しください。

※「障害厚生年金」に該当する方は、青梅年金事務所へ

☎0428-30-3410

年金相談（要予約）

実施日時 毎週月～水・金曜日（年末年始・祝日を除く）

①午前9時～10時 ②午前10時30分～11時30分 ③午後1時～2時 ④午後2時30分～3時30分

※相談内容によっては、青梅年金事務所を案内する場合があります。

問合せ 市民課高齢医療・年金係内138

ペット

犬を飼っている方へ
狂犬病予防注射を忘れずに！

狂犬病予防注射は、毎年4～6月（犬を取得した最初の年は、犬を取得した日または生後90日を経過した日から30日以内）に接種させ、注射済票の交付を受けなければなりません。

今年度の予防注射がまだの方に「狂犬病予防注射済票交付申請書（再通知）」を送付しています。通知が届いたら、速やかに受けさせてください。

リサちゃんといくるちゃんからのお願い
《燃やせるごみの分別にご協力を！の巻》



※令和元年度燃やせるごみ組成分析調査結果（羽村市実施）より

問合せ 生活環境課内 204

るか、問い合わせてください。

※条件によってはオンライン申請も可能です。市公式サイトまたは市が送付した書類を確認してください。

※市で振込口座が確認できる方（有効な公金受取口座を登録している方など）で、支給のお知らせが届いた方には、8月下旬～9月上旬にすでに振り込んでいます。

宛先 〒205-8601（所在地記載不要） 羽村市社会福祉課庶務係

● 締切 10月31日(木)

※郵送は当日消印有効、窓口・オンラインは午後5時まで

※期限を過ぎると支給できません。

手続きは済んでいますか

犬を飼っている方は、必ず市に犬の登録をし、狂犬病予防注射を受けさせてください。

◆ 犬を飼い始めた、昔から犬を飼っているが登録していない

市役所2階環境政策課で犬の登録をして、鑑札の交付を受けてください（登録料3000円）。

※マイクロチップが装着され、環境大臣指定登録機関に情報登録している犬の手続きは「犬と猫のマイクロチップ情報登録」ウェブサイトで行ってください。市での手続きは必要ありません（鑑札は交付されません）。



▲犬と猫のマイクロチップ情報登録

◆ 狂犬病予防注射を受けたが、注射済票の交付を受けていない

環境政策課で注射済票の交付を受けてください（手数料550円）。

動物病院で注射済票の交付が受けられます

市と委託契約を締結している下表の動物病院で、直接、注射済票の交付を受けることができます。

※注射済票交付手数料550円のほかに、別途、接種料がかかります。

※接種料は各動物病院に問い合わせてください。

問合せ 環境政策課内 226

問合せ

○住民税について：課税課市民税係内162

○給付について：羽村市定額減税補足給付金及び物価高騰対応重点支援給付金コールセンター ☎0570-0921-924（午前9時～正午、午後1時～5時。土・日曜日、祝日を除く。10月31日(木)まで）



▲定額減税補足給付金



▲重点支援給付金

病气やけがで障害が残ったら
障害基礎年金の相談を

病气やけが（傷病）によって障害を負い、生活や仕事などが制限されるようになったとき、一定の要件に該当する場合は、請求に基づいて日本年金機構が審査し障害年金を支給します。

その傷病で初めて診察を受けた日（初診日）が、国民年金加入中（20歳前または60歳以上65歳未満の加入していない期間も含む）であったときは「障害基礎年金」を、厚生年金加入中であったときは「障害厚生年金」を請求できます。

のセルフチェックで20点以上の方

期間 12月～令和7年2月

内容 検診実施医療機関での問診、認知機能検査、結果説明

検診の受け方

①セルフチェックの結果が20点以上の場合、検診実施医療機関（羽村三慶病院、羽村相互診療所、双葉クリニック、松原内科医院）に電話をして、検診を申し込んでください。

②予約した日に検診実施医療機関で受診します。

③検診結果の説明を受けます。

◇物忘れでも安心ガイド「自分でできる認知症の気づきチェックリスト」

令和6年4月1日現在、75歳の方（昭和23年4月2日～昭和24年4月1日生まれ）にはチェックリスト等を送付します。高齢福祉介護課や地域包括支援センターでも配布しています。市公式サイトでも確認することができます。

※検診後に市または羽村市地域包括支援センターから連絡する場合があります。

問合せ 高齢福祉介護課介護予防・地域支援係内 456

